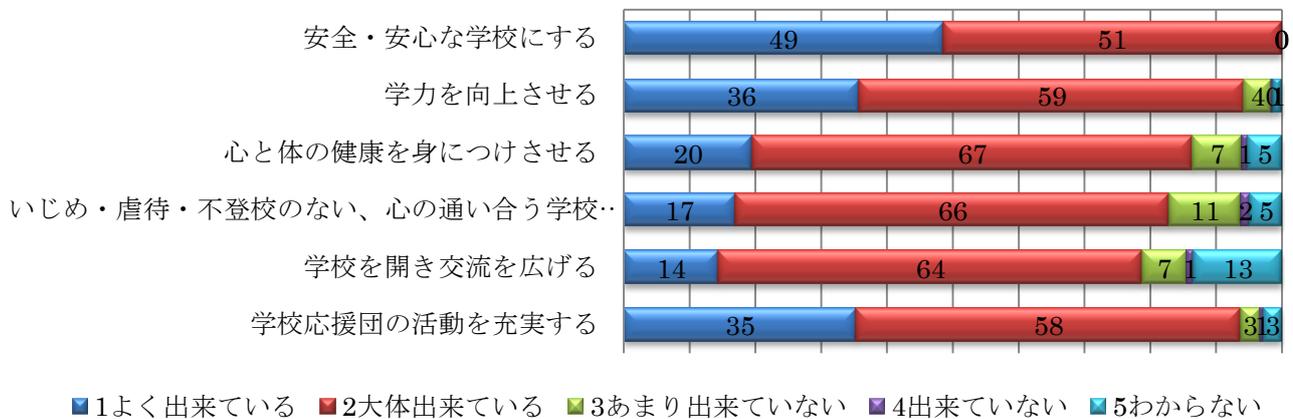


平成24年度 春江小学校 第2回学校評価アンケート集計結果

先日お願いいたしました学校評価アンケート2回目と児童アンケートの集計結果ができましたのでお知らせいたします。学校評価アンケートは母数が異なりますが、割合に換算し1回目の結果と並べて表示しています。

24年度学校評価1回目 (%)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



24年度学校評価2回目 (%)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



6月 回収数 511名 10月回収数 451名

裏面に分析結果と主な自由記述の内容をのせてあります。

自由記述より主な内容

- ・先生方が子どもにも保護者にも声をかけてくださるなど細かな配慮や感謝している。
- ・登校時のあいさつや返事の少なさが気になる。
- ・放課後の遊びで危険な姿をときどき見かける。
- ・校庭が使えなくなったことで体育や運動面が心配。
- ・校舎・校庭のセキュリティが不安。

考察

6月の結果と10月の結果を比べて見ると

- ・回答していただいた数が511名から451名へ減少している。
- ・「安全・安心な学校にする」は、2回とも変わらず肯定的評価の割合が100%を占めている。
- ・「学力を向上させる」は2回ともほぼ変わらず肯定的評価が94～95%を占めている。
- ・「心と体の健康を身につけさせる」は2回とも変わらず肯定的評価が87%を占めている。
- ・「いじめ虐待不登校のない心の通い合う学校にする」は肯定的評価が83%から81%に減少している。
- ・「学校を開き交流を広げる」は肯定的評価が78%から75%に減少している。
- ・「学校応援団の活動を充実する」は2回とも変わらず肯定的評価が93%～94%を占めている。

全体としては6月のアンケート結果と大きな変化は見られなかったが、

- ① アンケートへの回答数が大きく減少している
- ② いくつかの項目で肯定的評価がやや減少の傾向が見られる
- ③ 「心と体の健康」「いじめ虐待不登校のない学校」「学校を開き交流を広げる」の項目で他の項目に比べて肯定的評価の割合が低い

ということがわかる。

このことから、

「学校を開き交流を広げる」では学校の教育活動について保護者・地域のみなさまに広く伝えられるようさらに努力をする必要がある。

「心と体の健康」「いじめ虐待不登校のない学校」では肯定的評価をより多く得られるよう、さらに努力していく必要がある。

自由記述からあいさつや返事に関してのご指摘をいただいているので、今後も引き続き重点的に指導していく必要がある。また、放課後遊びについては保護者・地域の方々にもご協力いただきながら安全な遊び方を指導していく必要がある。「体育や運動」「セキュリティ」に関しては区とも相談しながら子どもが安心して活動できるように努力・工夫をしていく必要がある。

寄せられたご意見は、どれも示唆に富んだ貴重な内容でした。一つ一つのご意見を真摯に受けとめ、全教職員で共有し、今後の学校運営に役立てて参ります。

これからも引き続きより良い学校になるよう教職員一同努力して参りますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。